

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	三田社会学会
Publication year	2000
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.5 (2000.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20000000--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田社会学

第5号

2000年

特集Ⅰ：「記憶／保存／伝統」

記憶のさまざまな効用 序にかえて	荒井 芳廣	1
記憶のトポグラフィ	浜 日出夫	4
物神化する文化 文化遺産のグローバルな流通について	池田 光穂	17
伝統の保存とイデオロギー 南インド・ケーララ州の儀礼と政治	古賀万由里	29
ベンガルの女神の聖地		
バングラデシュに残されたヒンドゥー聖地を中心として	外川 昌彦	41

特集Ⅱ：「有賀喜左衛門と社会学」

シンポジウム「有賀喜左衛門と社会学」の企画にあたって	川合 隆男	59
有賀喜左衛門的研究法	中野 卓	62
有賀喜左衛門の村落研究	柿崎 京一	69
生活組織と全体的相互給付関係 有賀「家」理論の基礎概念	平野 敏政	76
戸田家族理論の特徴と問題点 有賀理論を考える手がかりとして	坂井 達朗	82
有賀社会学の批判的継承に向けて 学史研究の今日的意義	三浦 直子	84
有賀社会学を読み直す 有賀を知らない世代の一人として	中筋 直哉	89
歴史学－民俗学－社会学の連続線	有末 賢	91
シンポジウム「有賀喜左衛門と社会学」を聞いて	関根 政美	93

論文

脳死・臓器移植問題と社会的合意	加藤 英一	96
-----------------	-------	----

書評

書評：鶴木 眞編著『客観報道－もう一つのジャーナリズム論』	赤尾 光史	111
書評：有末 賢著		
『現代大都市の重層的構造－都市化社会における伝統と変容』	菊池 芳樹	118